

2024 年別府市観光動態要覧

別府市観光・産業部

観光課

2024 年別府市観光動態要覧発表にあたって

本要覧は、2024 年1月から 2024 年 12 月までに別府市を訪れた観光客の動態を調査し、観光客数の推移や消費額等についてまとめたものです。

別府市の観光客数は、観光庁によって策定された「観光入込客統計に関する共通基準」に準じた集計方法により、算出しています。宿泊客数は別府市入湯税の申告データにより、算出しています。

この要覧により、別府市観光の現状を御理解いただき、今後の観光事業推進の参考として活用していただければ幸いです。

別府市は、今後も関係機関と協議を続け、調査・集計方法について都度見直しや改善を図ってまいります。実態を反映した精度の高いデータを充実させることにより、これまで以上に活用できる観光動態要覧の作成に努めていきたいと考えています。

資料提供等いただきました関係各位の御厚意に深く感謝の意を表しますとともに、今後とも御協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

2025 年 10 月

別府市観光・産業部 観光課

目 次

資料提供機関	1
別府市の観光客数等の算出方法	1
I 2024 年観光動態調査結果	3
1. 調査結果の概要	4
2. 四半期別観光客数	5
3. 外国人観光客数	7
4. 宿泊客数動向	9
5. 観光消費額	10
II 施設別集計資料	11
1. 市営温泉の入浴者数	12
2. 主要観光施設の入込客数	13
III 参 考 資 料	14
有料宿泊施設調べ(2024 年3月末現在)	15
市有温泉数調べ(2024 年 12 月末現在)	15
別府温泉の状況(2024 年3月末現在)	15
2024 年 別府市のイベント開催状況	16
別 府 市 民 憲 章(1968 年 1 月制定)	18
別 府 の 市 花 と 市 木	18
別 府 市 の 変 遷	18

資料提供機関

1. 官公庁

国土交通省観光庁	大分県商工観光労働部観光政策課
大分県東部保健所	別府市観光・産業部温泉課
別府市公営事業局	別府市総務部市民税課
大分県国際観光船誘致促進協議会	

2. 団体・施設

(一社) 別府市観光協会	別府市旅館ホテル組合連合会	観光予報プラットフォーム
(一社) 別府市産業連携・協働プラットフォーム B-biz LINK BIP 事業部	スギノイパレス	アクアビート
別府地獄組合	高崎山自然動物園	別府ケーブルラクテンチ
うみたまご	別府ロープウェイ	アフリカンサファリ
ハーモニーランド	城島高原パーク	ビーコンプラザ
グローバルタワー	大分香りの博物館	ひょうたん温泉
海鮮焼き 磯磯 別府潮彩屋	明礬湯の里	べっぴアリーナ
志高湖野営場	神楽女湖菖蒲園	別府市竹細工伝統産業会館
市営温泉	別府競輪場	地獄蒸し工房鉄輪
城島高原ゴルフクラブ	別府扇山ゴルフ場	別府の森ゴルフ倶楽部

(順不同)

別府市の観光客数等の算出方法

1. 総観光客数の算出方法

観光庁により策定された「観光入込客統計に関する共通基準」に該当する観光地点への観光入込客数の延人数(観光地点の観光客数の調査集計)を用いて、総観光客数を算出

2. 宿泊客数の算出方法

別府市入湯税の申告データより算出(入湯税の課税対象とならない施設の宿泊客数は計上されていない)

別府市税条例

第 141 条 入湯税は、鉱泉浴場における入湯に対し、入湯客に課する

- 2 前項の鉱泉浴場とは、温泉法(昭和 23 年法律第 125 号)第 2 条に規定する温泉及び同法の温泉に類するもので鉱泉と認められるものを利用する旅館、料理屋、入湯貸間、寮、保養所等及びこれらに類似した行為を行う場所の浴場をいう

3. 日帰り客数の算出方法

総観光客数から宿泊客数を差引くことにより、日帰り客数を算出

$$\text{総観光客数} - \text{宿泊客数} = \text{日帰り客数}$$

4. 主要観光施設の入込客数の算出方法

別府市周辺の 18 観光施設(13 ページ 表 2-1)の入込客数を合計して算出

5. 外国人観光客数の算出方法

2019 年からは「観光予報プラットフォーム」の提供資料より宿泊客数を算出し、「(一社)別府市産業連携・協働プラットフォーム B-biz LINK BIP 事業部」「大分県国際観光船誘致促進協議会」の提供資料をもとに日帰り客数を算出

6. 観光消費額の算出方法

観光庁「観光入込客統計に関する共通基準」の大分県観光消費額単価(速報値:国内・外国人別、宿泊・日帰り別)に客数(国内・外国人別、宿泊・日帰り別)を乗じて算出

$$\text{大分県観光消費額単価} \times \text{客数} = \text{観光消費額}$$

I 2024 年觀光動態調查結果

2024 年(2024 年1月～2024 年 12 月)

別府市観光動態調査結果

1. 調査結果の概要

2024 年の別府市における総観光客数は、7,076,489 人となった。その内訳は下記のとおりである。

総観光客数	7,076,489 人	前年比 4.1%増 (275,677 人増)
日帰り客数	4,511,804 人	前年比 2.2%増 (98,423 人増)
宿泊客数	2,564,685 人	前年比 7.4%増 (177,254 人増)

1 人当たりの消費額は、観光庁作成による「共通基準による観光入込客統計」の大分県の数値（速報値）を活用しており、下記のとおりである。

日本人宿泊客	33,008 円/人回	前年比	17.6%増 (4,947 円増)
日本人日帰り客	12,412 円/人回	前年比	121.8%増 (6,817 円増)
外国人宿泊客	32,089 円/人回	前年比	1.1%減 (367 円減)
外国人日帰り客	5,014 円/人回	前年比	8.7%減 (478 円減)

① 発地別宿泊客割合 県外客比率 88.5%

(単位：%)

北海道 ・東北	関東	中部	近畿	中四国	福岡県	大分県	その他 九州	韓国	その他 外国	合計
1.6	14.7	4.0	8.3	8.7	23.4	11.5	14.8	5.0	8.1	100.0

注) 割合は小数点以下第二位を四捨五入しており、合計が 100 にならない場合がある

② 主要観光施設の入込客数は 4,818,918 人で、前年比 4.8%増 (222,149 人増)。

③ 外国人観光客数は 451,894 人。

外国人観光客数上位の国・地域は、以下のとおりである。

1	韓国	148,947 人
2	香港	92,296 人
3	中国	53,348 人
4	台湾	50,169 人
5	タイ	21,623 人

2. 四半期別観光客数

2024年の総観光客数は前年比4.1%増の7,076,489人であった。4～6月は別府市制100周年記念事業や「福岡・大分デスティネーションキャンペーン」などの大型の観光イベントが開催されたことにより増加した。7～9月は連日の猛暑やお盆期間に発表された南海トラフ地震臨時情報、台風等の影響により日帰り客が減少し、やや落ち込んだ。10～12月は物価高やコロナ禍収束によるリベンジ消費が一巡した影響を受けて、日本人観光客が弱い動きとなり日帰り客が減少した。しかし、年間を通して円安進行による旺盛なインバウンド需要が続き、通年では日帰り客・宿泊客ともに増加した。

【表2-1 2024年 四半期別観光客数 (1)】

(単位:人、%)

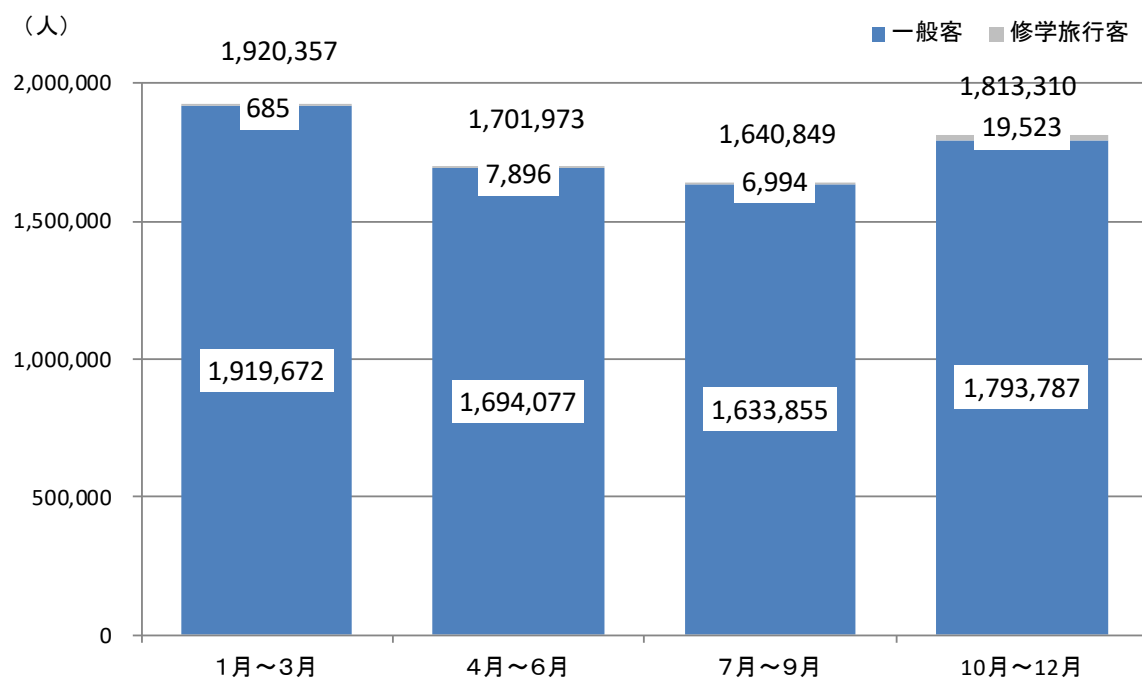
	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	計
一般客	1,919,672	1,694,077	1,633,855	1,793,787	7,041,391
修学旅行客	685	7,896	6,994	19,523	35,098
合計	1,920,357	1,701,973	1,640,849	1,813,310	7,076,489
前年	1,704,155	1,633,386	1,643,185	1,820,086	6,800,812
前年比	+ 12.7	+ 4.2	▲ 0.1	▲ 0.4	+ 4.1

【表2-2 2024年 四半期別観光客数 (2)】

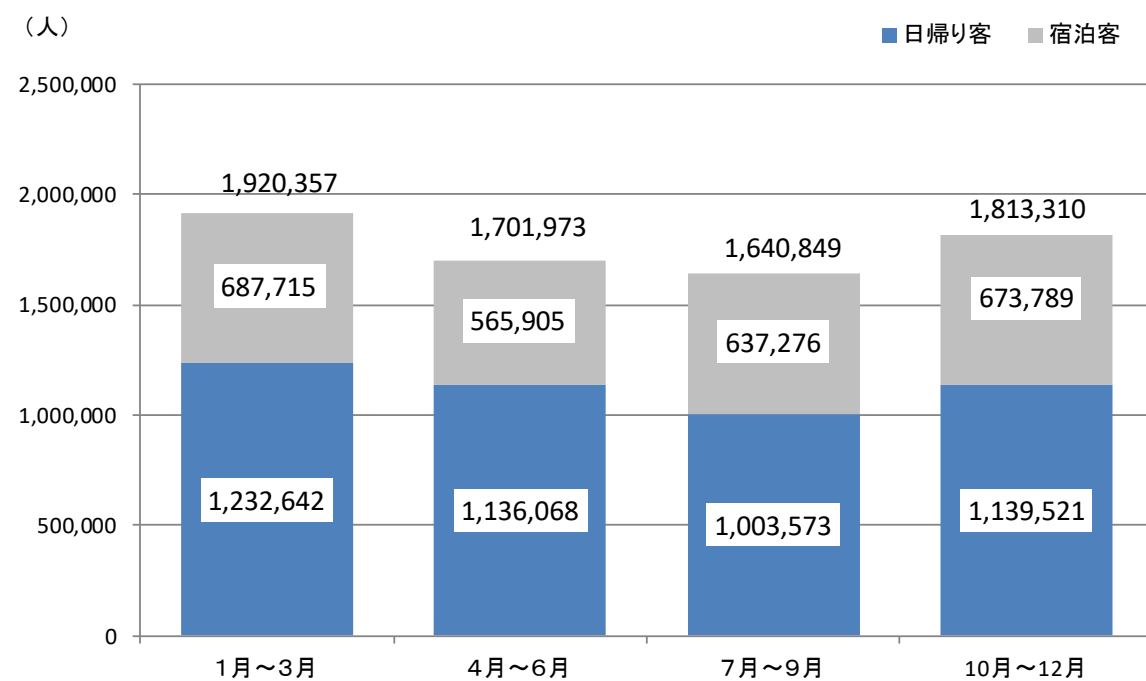
(単位:人、%)

		1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	計
日帰り客	一般客	1,232,162	1,129,540	998,086	1,124,600	4,484,388
	修学旅行	480	6,528	5,487	14,921	27,416
	合計	1,232,642	1,136,068	1,003,573	1,139,521	4,511,804
	前年	1,118,927	1,100,029	1,027,156	1,167,269	4,413,381
	前年比	+ 10.2	+ 3.3	▲ 2.3	▲ 2.4	+ 2.2
宿泊客	一般客	687,510	564,537	635,769	669,187	2,557,003
	修学旅行	205	1,368	1,507	4,602	7,682
	合計	687,715	565,905	637,276	673,789	2,564,685
	前年	585,228	533,357	616,029	652,817	2,387,431
	前年比	+ 17.5	+ 6.1	+ 3.4	+ 3.2	+ 7.4

【図 2-1 2024 年 四半期別観光客数 (1)】



【図 2-2 2024 年 四半期別観光客数 (2)】



3. 外国人観光客数

外国人観光客は、451,894人であった。国・地域別では、韓国が33.0%を占め最も多く、次いで香港(構成比20.4%)、中国(同11.8%)、台湾(同11.1%)、タイ(同4.8%)となっている。

そのうち、宿泊客数は335,286人であった。国・地域別では、韓国が38.4%を占め最も多く、次いで香港(構成比23.6%)、台湾(同11.7%)、中国(同7.8%)、タイ(同4.6%)となっている。

【表 3-1 国・地域別外国人観光客数】

(単位:人、%)

国・地域名	2024年 観光客数			2023年 観光客数			前年比 (観光客数)
		日帰客数	宿泊客数		日帰客数	宿泊客数	
韓 国	148,947	20,334	128,613	99,795	16,277	83,518	+ 49.3
台 湾	50,169	10,816	39,353	27,830	10,247	17,583	+ 80.3
香 港	92,296	13,335	78,961	63,790	16,670	47,120	+ 44.7
中 国	53,348	27,142	26,206	11,011	6,588	4,423	+ 384.5
タ イ	21,623	6,202	15,421	19,263	8,203	11,060	+ 12.3
マ カ オ	6,303	0	6,303	2,463	0	2,463	+ 155.9
フ ィ リ ピ ン	2,379	2,379	0	1,078	1,078	0	+ 120.7
シンガポール	15,551	2,744	12,807	10,417	2,440	7,977	+ 49.3
マレーシア	1,662	826	836	1,133	741	392	+ 46.7
インドネシア	1,685	1,193	492	1,139	1,139	0	+ 47.9
ベトナム	604	314	290	201	201	0	+ 200.5
ア メ リ カ	19,725	9,307	10,418	17,029	6,654	10,375	+ 15.8
カ ナ ダ	3,046	1,659	1,387	2,997	1,455	1,542	+ 1.6
フ ラ ンス	3,658	2,432	1,226	2,029	1,939	90	+ 80.3
イ ギ リ ス	4,285	2,360	1,925	2,512	1,876	636	+ 70.6
オーストラリア	9,928	3,596	6,332	4,723	2,672	2,051	+ 110.2
そ の 他	16,685	11,969	4,716	14,154	10,595	3,559	+ 17.9
合 計	451,894	116,608	335,286	281,564	88,775	192,789	+ 60.5

資料)観光予報プラットフォーム、(一社)別府市産業連携・協働プラットフォームB-biz LINK BIP事業部、大分県国際観光船誘致促進協議会

【表 3-2 外国人観光客数ベスト 10 (2024 年)】

(単位:人、%)

順位	国・地域名	観光客数	構成比
1	韓 国	148,947	33.0
2	香 港	92,296	20.4
3	中 国	53,348	11.8
4	台 湾	50,169	11.1
5	タ イ	21,623	4.8
6	ア メ リ カ	19,725	4.4
7	シンガポール	15,551	3.4
8	オーストラリア	9,928	2.2
9	マ カ オ	6,303	1.4
10	イ ギ リ ス	4,285	0.9

【表 3-3 外国人宿泊客数ベスト 10 (2024 年)】

(単位:人、%)

順位	国・地域名	宿泊客数	構成比
1	韓 国	128,613	38.4
2	香 港	78,961	23.6
3	台 湾	39,353	11.7
4	中 国	26,206	7.8
5	タ イ	15,421	4.6
6	シンガポール	12,807	3.8
7	ア メ リ カ	10,418	3.1
8	オーストラリア	6,332	1.9
9	マ カ オ	6,303	1.9
10	イ ギ リ ス	1,925	0.6

4. 宿泊客数動向

2024年の宿泊客数は2,564,685人で、前年比7.4%増と3年連続増加した。

地域別にみると、「北浜・中央地域」「堀田・観海寺地域」「その他地域」は前年比増加し、「鉄輪・明礬地域」は前年比減少となった。

【表 4-1 年別宿泊客数推移】

(単位:人)

年	宿泊客数
2019年	2,445,285
2020年	1,357,550
2021年	1,182,586
2022年	1,938,855
2023年	2,387,431
2024年	2,564,685

【表 4-2 地域別宿泊客数】

(単位:人、%)

地域 内訳	北浜・中央地域	鉄輪・明礬地域	堀田・観海寺地域	その他地域	合 計
宿泊客数	1,345,037	436,509	630,803	152,336	2,564,685
構成比	52.4	17.0	24.6	5.9	100.0
前年宿泊客	1,190,111	463,386	583,478	150,456	2,387,431
前年比	+ 13.0	▲ 5.8	+ 8.1	+ 1.2	+ 7.4



5. 観光消費額

1人当たりの消費額は日本人観光客および外国人観光客ともに観光庁作成の「共通基準による観光入込客統計」の大分県数値を活用しており、2024年の数値は速報値を使用している。

【表 5-1 日本人観光客消費額】

	客 数(人)	1人当たりの消費額 (円/人回)	消 費 額(千円)
宿泊客	2,229,399	33,008	73,588,002
日帰り客	4,395,196	12,412	54,553,173
合 計	6,624,595		128,141,175

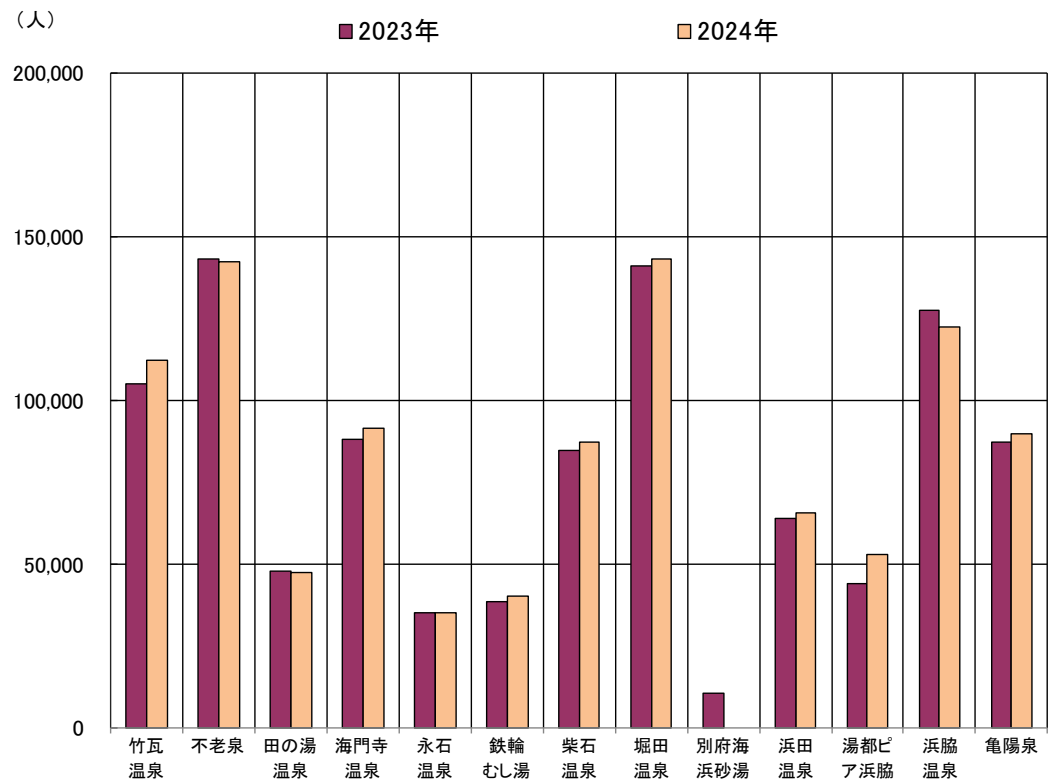
【表 5-2 外国人観光客消費額】

	客 数(人)	1人当たりの消費額 (円/人回)	消 費 額(千円)
宿泊客	335,286	32,089	10,758,992
日帰り客	116,608	5,014	584,673
合 計	451,894		11,343,665

Ⅱ 施 設 別 集 計 資 料

1. 市営温泉の入浴者数

【図 1-1 市営温泉施設年別入浴者数（無料入浴者を含む）】



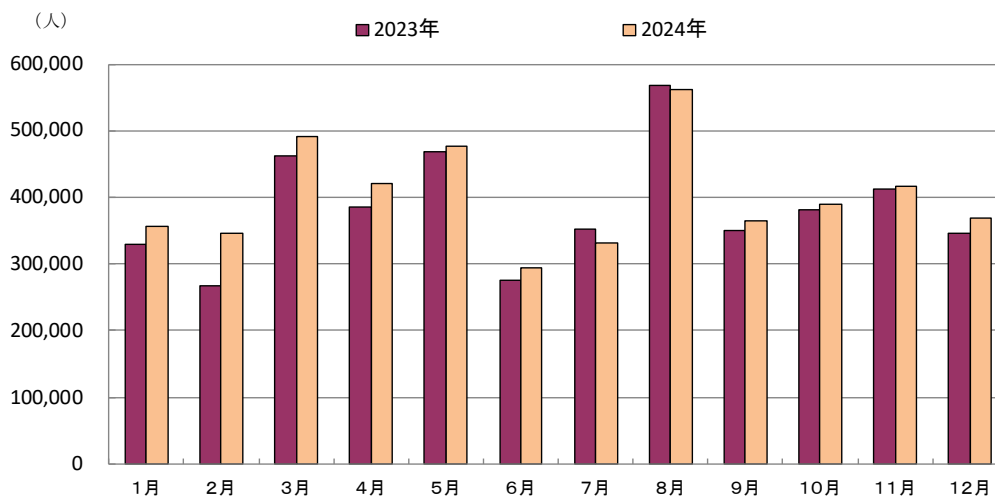
【表 1-1 市営温泉施設年別入浴者数（無料入浴者を含む）】

	竹瓦温泉	不老泉	田の湯温泉	海門寺温泉	永石温泉	鉄輪むし湯	柴石温泉	堀田温泉	別府海浜砂湯	浜田温泉	湯都ピア浜脇	浜脇温泉	亀陽泉	合計
2023年	105,280	143,216	47,797	88,348	35,203	38,712	84,942	141,050	10,803	64,075	44,146	127,778	87,264	1,018,614
2024年	112,461	142,709	47,762	91,757	35,222	40,356	87,351	143,362	0	65,817	53,056	122,734	90,120	1,032,707

注) 常駐者がおらず入浴者数が把握できていない市営温泉(2施設)を除く
竹瓦温泉は砂湯の入浴者数を含む
別府海浜砂湯は2023年4月1日付で廃止
資料) 別府市観光・産業部温泉課

2. 主要観光施設の入込客数

【図 2-1 月別主要観光施設入込客数推移】



【表 2-1 月別主要観光施設入込客数推移】

(単位: 人、%)

月 \ 区分	2023年	2024年	前年比
1月	329,777	356,548	+ 8.1
2月	266,629	346,764	+ 30.1
3月	461,509	492,077	+ 6.6
4月	384,794	419,697	+ 9.1
5月	468,550	475,724	+ 1.5
6月	276,250	294,290	+ 6.5
7月	352,178	331,438	▲ 5.9
8月	567,220	562,352	▲ 0.9
9月	349,569	364,996	+ 4.4
10月	382,204	389,339	+ 1.9
11月	411,665	417,564	+ 1.4
12月	346,424	368,129	+ 6.3
計	4,596,769	4,818,918	+ 4.8
主要観光施設名	城島高原パーク・アフリカンサファリ・べっぶ地獄めぐり・ハーモニーランド・ 別府ロープウェイ・竹細工伝統産業会館・スギノイパレス・ 高崎山自然動物園・うみたまご・関の江海水浴場・志高湖野営場・ アクアビート・グローバルタワー・ビーコンプラザ・大分香りの博物館・ 神楽女湖菖蒲園・別府ケーブルラクテンチ・地獄蒸し工房鉄輪		

III 参 考 資 料

有料宿泊施設調べ(2024 年3月末現在)

【表Ⅲ-1 有料宿泊施設数】

(単位:軒)

宿泊施設	施設数
ホテル	226
旅館	
簡易宿所	105
下宿	1
合 計	332

資料)令和6年度大分県東部保健所報

市有温泉数調べ(2024 年 12 月末現在)

【表Ⅲ-2 市有温泉数】

区 分	普通浴場	むし湯	砂 湯	多目的温泉	計
市 有 市 営 温 泉	16	1	0	1	18
市 有 区 営 温 泉	69	0	0	0	69
計	85	1	0	1	87

注) 多目的温泉: 湯都ピア浜脇 ※別府海浜砂湯は2023年4月1日付で廃止。

市有市営温泉(普通浴場)の温泉数は休業中2箇所を含む数

市有区営温泉の温泉数は北鉄輪温泉(閉鎖中)、京町温泉(休業中)を含む数

市営温泉は、「芝居の湯(別府市コミュニティーセンター:社会教育課所管)」「競輪温泉

(公営事業局所管)」「文化の湯(共生社会実現・部落差別解消推進課所管)」の3施設を含む数

資料)別府市観光・産業部温泉課

別府温泉の状況(2024 年3月末現在)

源泉数	2,832(孔)
1 分間の湧出量	101,905(ℓ/分)
泉質	単純温泉・塩化物泉・炭酸水素塩泉・硫酸塩泉・含鉄泉・酸性泉・硫酸黄泉(全 10 種類中 7 種類の温泉が湧出)

資料)温泉地別源泉数等調

2024 年 別府市のイベント開催状況

【表Ⅲ-3 2024 年 別府市のイベント開催状況】

実施日	イベント名	場 所	内 容	参加者・観客数
4月1日 ～4月6日	別 府 八 湯 温 泉 ま つ り	別府駅前通りほか	別府八湯の豊かな温泉の恵みに感謝する祭り。扇山火まつり、湯ぶっかけまつり、各地域でのまつりなど様々なイベントが開催される。	331,100人
4月13日	べっふ鶴見岳一 気 登 山 大 会	S P A ビ ー チ か ら 鶴 見 岳	海拔0mのスパビーチから1,375mの鶴見岳山頂まで幹線自動車道を一切通らない日本唯一の登山大会。	2,236人
5月12日	由 布 岳 山 開 き 祭	由 布 岳	夏山シーズンの幕開けを告げる催し。登山客の安全を祈願し、記念品の無料配布も行われる。 2024年は天候不良のため規模を縮小して開催。	1,000人
6月7日 ～6月30日	神 楽 女 湖 花 し ょ う ぶ 園	神 楽 女 湖	奥別府の神楽女湖畔に植栽している約80種類1万5000株の花しょうぶの観賞会。 観賞期間は例年6月中旬～7月上旬。	観賞期間中の観賞客 12,085人
7月15日	関 の 江 海 水 浴 場 開 き	関 の 江 海 水 浴 場	関の江海水浴場開きを行い、利用者の安全を祈願する。 2024年の海水浴場開設期間は7月15日(月)～8月12日(月)	3,098人
7月27日～ 7月28日	べ っ ぷ 火 の 海 ま つ り	SPAビーチ、 別 府 駅 前 通 り	別府の夏の風物詩である納涼花火大会は、県内最大級の大玉100連発など、合計6,000発以上の花火が打ち上げられる。べっふ夜市や納涼音頭大会など盛大に開催される。	204,400人
8月3日	亀 川 夏 ま つ り	亀 川 漁 港	200年の伝統を持つ口説きと太鼓に合わせて踊る地踊りが披露され、花火大会も行われる。	40,000人
8月31日 ～9月1日	べ っ ぷ 浜 脇 薬 師 祭 り	浜 脇 地 区	浜脇温泉の恵みに感謝し、安置されている薬師如来の法要を行う祭り。商店街等に風流見立て細工が飾られ、花魁道中も行われる。	5,000人
9月21日 ～9月22日	鉄 輪 湯 あ み 祭	鉄 輪 温 泉	鉄輪温泉を開いた一遍上人に感謝する祭り。一遍上人の座像を洗い清める。その他、湯を入れた竹筒を奉納する献湯筒供養、稚児行列や奉納踊りも行われる。	700人
10月19日	別 府 湯 け む り 健 康 マ ラ ソ ン ・ ウ ォ ー ク 大 会	奥 別 府 (志高湖・神楽 女 湖 周 辺)	体力づくりとふれあいを目的に、思いのままに奥別府の大自然を満喫しながら、ランニングを楽しむ大会。 2024年は台風10号の影響により中止。	中止

11月24日	別 府 ONSEN ア カ デ ミ ア	ビーコンプラザ	温泉の様々な魅力を検証し、大切な資源である温泉を守りながら、新たな温泉の可能性を全国、そして世界に向けて発信する温泉のシンポジウム。	300人
12月21日 ～12月22 日	べっふクリスマス ファンタジア	S P A ビ ー チ	冬の澄んだ空気の中、クリスマスソングに合わせて夜空に打ち上がる美しい光と色彩の花火は感動と喜びを伝える。子どもたちの合唱や「OAB LIVE STAGE」が開催され、会場には多数の露店が並ぶ。	176,500人

別府市民憲章(1968年1月制定)

わたしたちは、海と山にかこまれた美しい自然と、昼夜の別なくこんこんと湧きいづる温泉のまちに住む市民であることを誇りとし、魅力あふれる観光のまちづくりを目指しています。

わたしたちの市民憲章は次のとおりです。

1. 美しい町をつくりましょう。
2. 温泉を大切にしましょう。
3. お客様をあたたく迎えましょう。

別府の市花と市木

市 花

オオムラサキ（ツツジ科）

常緑低木。市内の街路や公園に多く植栽され、4月下旬から5月中旬の開花時期には赤紫色の大きな花を咲かせる。

市 木

キンモクセイ（モクセイ科）庭園緑化木

秋には黄金色の小花を咲かせ、芳香がある。別府の土壤に適しており、庭園などの緑化用として選定された。

クスノキ（クスノキ科）公共緑化木

樹形雄大で風格があり、樹齢も長い。別府の土壤に適しており、公園などの緑化用として選定された。

別府市の変遷

- | | |
|---------|------------------------|
| 1924年4月 | 市制施行。 |
| 1935年9月 | 石垣村・朝日村・亀川町等を別府市に合併する。 |
| 1950年7月 | 別府国際観光温泉文化都市建設法制定。 |
| 1985年4月 | 市庁舎が現在地に移転。 |